

若さでチャレンジ! まつばら和生市政報告



【平成15年3月議会報告】

平成15年3月議会は、3月6日～28日まで開催。

- ・総額2871億4764万円の15年度当初予算18議案（うち、一般会計1327億3000万円、その他＝特別会計12会計、企業会計5会計）
- ・大幅な組織機構改革を行うための事務分掌条例の改正、岐阜市自然環境の保全に関する条例制定など条例関係32議案
- ・岐阜市・羽島市・柳津町・笠松町・北方町で構成する「岐阜広域合併協議会」の設置案など12議案
- ・55億8011万円の平成14年度補正予算4議案（うち、一般会計35億4231万円）
- ・追加上程された、合併協議会設置議案に伴う平成15年度一般会計補正予算8494万円
- ・教育委員会委員任命の同意など人事案件3議案の計70議案が審議の結果、原案通り可決されました。

また、「国際問題の平和的解決に関する意見書」が全会一致で決議され、国会及び関係行政庁宛に送付されました。

15年度当初予算は、前年度が市長選挙のため骨格予算であったことから、一般会計では3.6%の増。肉付け後の予算と比較しても、0.3%の増と、3年ぶりのプラス予算となりました。市職員がコンペ方式で提案し採択された「金華山・長良川まるごと博物館」整備事業など21の新規事業（8億5433万円）を盛り込みながら、経常経費を削減し、メリハリのついた予算編成であったと評価します。

岐阜市・羽島市・柳津町・笠松町・北方町の合併法定協議会が設置されます。岐南町・武芸川町については先方の決定待ちです。まつばら和生は合併推進派であります。

4月1日から的大幅な市の組織機構改革が決定されました。広報ぎふの4月号でご確認ください。

まつばら和生は本会議初日に登壇。議案関連を中心に7項目（次ページ参照）について質問し、市の姿勢を糾しました。

発行 まつばら和生後援会 岐阜市末広町12番地 Tel 264-4853

一文字違いの議員がみえますので「まつばら和生」とフルネームで覚えてください

議員活動の記録

議会での役割

平成14年5月～

- ・ 常任委員会 総務委員会（市長室・総合企画部・総務部・税務部他の所管に属する事項を担当）
- ・ 特別委員会 経済活性化対策特別委員会（副委員長）、岐阜駅周辺鉄道立体化・都市整備促進特別委員会
- ・ その他 岐阜市総合計画審議会委員、岐阜市農業委員会委員

平成13年5月～

- ・ 常任委員会 厚生委員会（市民部・保健福祉部・環境部の所管に属する事項を担当）
- ・ 特別委員会 経済活性化対策特別委員会、岐阜駅周辺鉄道立体化・都市整備促進特別委員会
- ・ その他 公営企業経営審議会委員、岐阜市社会福祉協議会理事

平成12年5月～

- ・ 常任委員会 建設水道委員会（土木部・都市計画部・建築部・水道部の所管に属する事項を担当）
- ・ 特別委員会 総合交通対策特別委員会
- ・ その他 小学校及び中学校通学区域審議会委員

平成11年5月～

- ・ 常任委員会 産業交通委員会（経済部・農林部・交通部の所管に属する事項を担当）
- ・ 特別委員会 総合交通対策特別委員会（副委員長）
- ・ その他 小学校及び中学校通学区域審議会委員

○常任委員会は、総務・産業交通・厚生・建設水道・文教の5委員会。

○特別委員会は、その時々の問題を検討する委員会で議決により設置する。現在は5委員会が設置され、申し合わせで任期は2年。

本会議での質問

平成15年3月議会(代表質問)

- ・ 岐阜市の現状と課題について
- ・ 新規投資と維持更新費・ランニングコストの増大について
- ・ 市町村合併と新総合計画について
- ・ 乳幼児医療費助成の拡大について
- ・ 構造改革特区制度の活用について
- ・ 「金華山・長良川まるごと博物館」整備事業に関連して
- ・ 中心市街地の活性化策について

平成14年9月議会(一般質問)

- ・ 一般会計決算のスケジュールについて
- ・ 県都副都心構想について
- ・ 家庭用生ごみ処理機について
- ・ 水の資料館について
- ・ 退職給付債務について

平成14年3月議会(代表質問)

- ・ 市長の基本姿勢について（細江新市長へ）
- ・ 市町村合併について
- ・ 財政運営について
- ・ 事業評価システム運用について
- ・ 岐阜市の観光政策について
- ・ 岐阜市の総合交通政策について
- ・ 介護保険事業計画の策定について
- ・ 鉛による土壌汚染について
- ・ 完全学校週5日制について
- ・ 若宮町通りケヤキ並木形成事業について
- ・ 岐阜市信用保証協会について

平成13年6月議会(一般質問)

- ・ 国と地方の財源のあり方について
- ・ 小中学校統廃合論議の進め方について
- ・ オムニバスタウンについて
- ・ 歴史的町並み保存について
- ・ 若手職員の意見を市政に反映させるプロジェクトチームについて

- ・ 岐阜赤十字病院の岐阜市存続について
- ・ 下校時の児童傷害事件について

平成12年11月議会(代表質問)

- ・ 21世紀の市政運営について
- ・ バランスシートについて
- ・ 観光振興策について（温泉開発・鶺鴒事業）
- ・ 介護保険の現状について
- ・ 岐阜市の公共交通政策について
- ・ 都市マスタープランの進捗状況について
- ・ 教育の危機管理について（PCB事故・問題教員）
- ・ 大宮陸間改築工事について
- ・ 住民訴訟への対応について
- ・ 民間人の幹部登用について

平成12年6月議会(一般質問)

- ・ 情報化教育の持つ危険性について
- ・ 観光行政に取り組む姿勢について
- ・ 岐阜公園再整備について
- ・ GIFUストリートカーニバル2000について
- ・ 市職員の記章について

平成11年11月議会(一般質問)

- ・ 退職給付債務について
- ・ 民間企業会計の導入について
- ・ パスロケーションシステムについて
- ・ 防災体制について（9.15豪雨災害を振り返って）

平成11年6月議会(代表質問)

- ・ 市税収入の見込みについて
- ・ 地方債の増加と今後の対応について
- ・ 市街地再開発事業について
- ・ 介護保険について
- ・ 第74号議案、第75号議案について（公共施設の落札価格）
- ・ 公共交通政策について
- ・ 鶺鴒事業の営業施策について

○岐阜市ホームページ(<http://www.city.gifu.gifu.jp>)で、全ての質問・答弁が、議場での言葉のまま公開されています。是非ごらん下さい。



初当選(1999年)。「常に初心忘れるべからず」



岐阜市中消防団特別点検において、中消防団功績賞を受賞。



視察先(総務委員会)の「さいたま市」にて、市町村合併の成功例を学ぶ。



当選同期の仲間と、ゴミ収集車の業務研修。

写真で見る 日常活動



地元金華の伊奈波神社参集殿にて、細江茂光市長候補の応援演説。



稲荷山公園改修工事の完成式にて。市民の憩いの場としてリニューアル。



「伊奈波境界まちづくり会」が発足。旧岐阜町からの歴史ある地域。我が町を愛する取り組みに成功あれ。



岐阜公園イルミネーション事業の点灯式にて。大勢のボランティアの力の結集に感激。

記事より抜粋 (一部修正)

～議員は皆悪人？～

私が岐阜県副支部長を務める「全国若手市議会議員の会」は、与野党国会議員による「弘兼憲史さんの漫画『加治隆介の議』」テレビドラマ化を実現する議員の会」に参加しました。会の発起人には、自民党から石原伸晃氏他、民主党からは前原誠司氏他が名を連ね、賛同の輪が広まっています。発会の趣旨は、ドoramama化を通じ、より多くの国民に政治に目を向けて貰おうというもの。また、とかく「悪役」扱いされる政治家を良くも悪くも過不足なく伝えることで等身大の姿を見て欲しいという趣旨も込められています。「加治隆介の議」は、商社マンから転身した政治家が、政界のしがらみに翻弄されながらも信念を貫き、総理大臣に上りつめる物語。作家の弘兼憲史氏は、五十人に及ぶ政治家に取材を重ね、政治とカネの問題や選挙の仕組み、派閥の功罪、組閣の舞台裏など政治の世界をリアルに描いています。

これまで、映画やドラマ等に登場する議員は大概悪役であり、必要以上に悪いイメージが定着していることは残念です。しかし現に先の通常国会では「政治とカネ」に関わるスキャンダルで三人の議員が辞職。近隣の自治体でも不祥事が発生し、やっぱり「議員は皆、悪人だ」「何を言っても信用出来ない」「誰がやっても同じだ」と噂され、政治に背を向けられていくことは、私たち若手市議にとって口惜しい限りです。「人様のお役に立ちたい」と志した仕事で議員であれば、悪人はいないはず。少なくとも松原和生の周囲では、私を通じてそう思っていただけ…、そんな議員活動を買っていきたいと思っています。そういえば、ご相談をいただく際、礼儀の範囲内との認識で菓子等を持参される方がみえますが、今後とも一切お気遣いは無用ですので、念のため申し添えます。

(2002年夏号)

～もみじの手…～

代表質問で再登壇の際、初めて公表された市のバランスシート(貸借対照表)に関連して発言。「借金を先送りし、将来世代に重い負担をさせてはいけない。最近『孫』という歌がヒットしている。二番の歌詞に『もみじみたいな小さな手でも今に幸せつかめよ』とあるが、もみじみたいな手に、幸せでは無く、

覚えの無い借金をつかませてはならない」と。後日、ある部長は、可愛い初孫の顔が浮かんだと言った。しかし「国」のバランスシートは、最大七兆七千六百億円の債務超過で、借金の束はもみじの手からはみ出している。現役世代の応分の痛みを伴う変革の議論も、もはや先送りの許されない所まで来ている。

(2001年新春号)

未来への責任を果たすために！

私の思い

混迷する社会経済の中で、今、市政に大切なのは、保守か革新かでは無く、現状か未来かの選択、党派を超えた決断であると思っています。

「岐阜市を変えたい！」市民の皆さんの熱い思いを受け、超党派の若手議員の結束で、細江市政を誕生させることが出来ました。市職員の意識改革も進められています。今度は議会が変わらなくてはなりません。

停滞する県都岐阜市に魅力と活力、誇りを取り戻すため、若い発想と民間企業出身の感覚で、積み重なる難問に果敢に挑戦していく覚悟です。現状を突き動かすのは若い力と信じて、未来への責任を果たすために一層の努力を重ねてまいります。

「若さ」に「経験」を加えて臨む今後の市政へのチャレンジに、皆さんの力強いご支援を宜しくお願い申し上げます。 松原 和生



応援しています

松原和生さんは、明日の岐阜市政を担う若手のホープです。岐阜市の改革・活性化を共に進めていく同志であり、観光振興、教育、福祉、交通



岐阜市長 細江 茂光

政策等々…幅広い分野に亘る活躍ぶり、鋭い感性と大胆な発想は、帆を広げた「新生ぎふ丸」の推進力であると確信をいたします。

抜群の行動力と未来へのビジョンを持った松原和生さんが、今後とも力を発揮していただけることを私も期待しています。

プロフィール

昭和39年 12月、岐阜市に生まれる。山羊座、B型
和を生む人物にと和生(かずお)と命名
昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校を卒業
昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、名鉄労組本社支部会長
岐阜支配人室係長
平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34才)
総合交通対策副委員長・厚生・建設水道・
産業交通委員他を歴任
現在：経済活性化対策副委員長、総務委員、
岐阜駅周辺鉄道立体化・都市整備促
進委員、岐阜市総合計画審議会委員、
岐阜市農業委員会委員

地域にて

金華自治会連合会相談役
金華青少年育成市民会議顧問
金華老人クラブ連合会相談役
岐阜中消防団金華分団員他
名鉄労連岐阜地域協議会相談役
全国若手市議会議員の会 岐阜県副支部長

資格

教員免許 高校・中学(社会)
一般旅行業務取扱主任者

家族

妻と長男(岐阜幼稚園)、次男(2歳)の
4人家族



戦隊ヒーローをバックに記念撮影。
正義は勝つ。子供も知っていることを
大人が曲げてはいけない…。

●市政へのご意見…ご相談…お気軽にご連絡ください。

岐阜市末広町12番地 〒500-8042
TEL・FAX (058) 264-4853
E-mail kazuomg@d8.dion.ne.jp